



パネルディスカッション + 皆で話そうフリートーク

生きるにいい街・老いるにいい街・死ぬにいい街

—老いの居場所を考える—

私たち NPO 法人では 2 年前に、「生きるにいい街・老いるにいい街・死ぬにいい街」プロジェクトを立ち上げ、勉強会、施設訪問を重ねて「どこで年をとり、どこで死ぬのが幸せか」という問いを追求してきました。そして高齢者の新しい住空間をつくるのが大きな課題だと考えるに至りました。

このことを皆さまと語り合うために、対談集『ばあちゃん、介護施設を間違えたらもっとボケるで!』の長尾和宏さんと丸尾多重子さん、そして多世代共生住宅を構想する市川禮子さんという、この道の最先端を走る三人をお呼びしました。まず三人でお話しいただき、第二部では参加者が主役! で、パネリストとの対話、議論を展開したいと思います。

第一部 パネルディスカッション (14:00~15:25)

市川 禮子 ✽ 社会福祉法人きらくえん理事長。「特養を高齢者の収容施設から地域のケア付き住宅へ」をめざして県内 5 カ所で特養などを運営。2003 年朝日社会福祉賞受賞。

長尾 和宏 ✽ 長尾クリニック院長。日本尊厳死協会副理事長。尼崎で複数医師による年中無休の外来診療と在宅医療に従事。『「平穏死」10 の条件』など著書多数。

丸尾 多重子 ✽ NPO 法人つどい場さくらちゃん理事長。介護する人、される人、家族、地域等が「まじくる」介護を呼びかけ、西宮でつどい場を運営。

第二部 会場と三人のフリートーク (15:35~16:30)

司会 上村くにこ NPO 法人想像文化研究組織理事長。甲南大学名誉教授。

- ◆日 時：2015 年 3 月 14 日 (土) 14 時~16 時 30 分
- ◆場 所：甲南大学 5 号館 1 階 511 講義室<正門でおたすね下さい>
- ◆参加費：一般 1000 円、学生 300 円
- ◆定員：200 名 (定員になり次第締め切らせていただきます)
- ◆申込方法：氏名・連絡先を明記の上、メールまたは往復はがきにて下記事務局宛お申込み下さい。

*お問い合わせについては下記メール、電話をご利用ください。

Institut de la Culture Imaginative
NPO 法人 想像文化研究組織 事務局

<http://www.jttk.zaq.ne.jp/badm104/>

〒658-0003 神戸市東灘区本山北町 6 丁目 2-13

メール：ici.uemura2010@gmail.com 電話：080-8946-5171